

企業連携授業

四日市市教育委員会

協力企業	昭和四日市石油株式会社	
対象校種・学年	小学校、中学校	
実施形態	各学級・1時限	
授業内容	暮らしを支えるエネルギーと地球環境について考えよう	
関連教科等	○総合的な学習の時間（環境・公害）（キャリア教育） ○社会：小学5年「工業生産とわたしたちの暮らし」	
ねらい	① 石油から何ができ、どんなものに使われているかがわかる。 ② 四日市公害の教訓、現在の環境問題に対する取り組みを知り、環境について考える。 ③ 身近な企業の仕事内容を知り、働く人の思いを知る。	
内容詳細	① オリエンテーション（会社紹介、講師自己紹介等） ② 石油ってなに？！ ③ 環境対策、カーボンニュートラルの取り組み ④ キャリア教育（就職した理由、仕事のやりがい等）	
準備物	【学校】プロジェクターセット 【企業】パソコン	
感想	・石油製品は、ガス・軽油などさまざまな種類に分けられ、服や車の燃料、コンロ、プラスチックなどの身近なところにもたくさんあることを知った。石油が生活の中で必要不可欠であるとわかった。 ・環境に焦点を当ててSDGsの学習を進めてきたため、お話の内容が今まで学習してきた単語が出たり、内容がでたりと興味をもって話を聞いていた。 ・石油を分類するのに沸点を利用した「蒸留」という方法が使われているというお話があった。中学校1年生で「蒸留」について学んだので、実社会とのつながりを感じることができた。	
実績	令和7年度	桜台小学校5年生
	令和6年度	浜田小学校5年生、内部小学校5年生
	令和5年度	富洲原中学校1年生